

## 訓練計画

訓練会場		訓練実施項目	シェイクアウト訓練
------	--	--------	-----------

計画作成・まとめ機関	尼崎市危機管理安全局
訓練活動時間	9:00～9:02

訓練 参加者	実施対象	実施人数	実施場所
	尼崎市内全域	450,000 名	自宅、会社等
	計	450,000 名	

**【訓練想定】**

平成28年11月13日(日)9時00分、紀伊半島沖及び四国沖の海底を震源とするマグニチュード9.1の海溝型地震(南海トラフ地震)が発生し、本市においては震度6強の地震に見舞われた。

**【活動概要】**

9:00～9:02

・南海トラフ地震が発生したとの訓練内容を、防災行政無線やひょうご防災ネット等を活用して市内全域に情報伝達し、全市民にシェイクアウト訓練を実施するよう、通知する。

当日使用する 情報伝達手段	防災行政無線(屋外拡声器及び戸別受信機)、ひょうご防災ネットによるエリアメール
図 面	
留意点	
備 考	

## 訓練計画

訓練エリア		訓練実施項目	住民一斉避難訓練
-------	--	--------	----------

計画作成・まとめ機関	尼崎市危機管理安全局
訓練活動時間	9:03~10:00

訓練参加者	実施対象	実施人数	実施場所(避難先)
	中央地区住民	250名	中央地区の指定避難場所(学校等)
	小田地区住民	220名	小田地区の指定避難場所(学校等)
	大庄地区住民	950名	大庄地区の指定避難場所(学校等)
	園田地区住民	480名	園田地区の指定避難場所(学校等)
	計	1900名	

訓練参加機関	機関・団体名	実施人数	車両等		任務等
			種別	数量	
	兵庫県尼崎南、東、北警察署	30名	警察車両	4台	避難時の安全管理
	尼崎市消防団	45名	消防団車両	9台	広報、避難誘導
計	75名				

### 【訓練想定】

南海トラフ地震の発生により、大津波警報が発表され、地震発生後約60分(本来は約117分)で津波の第1波が尼崎港へ来襲する見込み。津波高は4mに達する予測であり、市域全体に浸水の恐れがある。

### 【活動概要】

9:03~9:30

・参加住民についてはシェイクアウト訓練後、家族等の安全を確認した後、電気、ガスの供給元を遮断し、避難口を確保する。その後、非常持出品等の確認を行い、避難準備を行う。

9:30~10:00

・近隣住民同士で安否を確認した後、各町会の一時避難場所(公園等)に集合する。  
 ・逃げ遅れ等がないか確認した後、近くの津波等一時避難場所(兼指定避難場所)まで水平避難を実施した後、津波に備えて建物の3階以上に垂直避難を実施する。  
 ・警察署、消防団により、広報活動や避難者に対する避難誘導や安全管理を実施する。

10:00~12:00

・大津波警報が解除されたという想定で、各地域での防災活動を実施する。  
 中央地区・初期消火、防災資機材を使用した救助救出、避難所運営、炊き出し等  
 小田地区・初期消火、防災資機材を使用した救助救出、炊き出し等  
 大庄地区・初期消火、救出救護、救急救命(心肺蘇生)、炊き出し等  
 園田地区・避難所運営、炊き出し等

※全ての地区で、災害時伝言板使用訓練も実施

図面	
留意点	
備考	